

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

自己免疫疾患における血液悪性疾患の解析

2. 研究の対象患者

1990年4月から2016年11月までの期間に当院にて診断された自己免疫性疾患（関節リウマチを含む膠原病及び類縁疾患）の患者

3. 研究の対象期間

1990年4月1日～2016年12月31日

4. 研究の概要

自己免疫疾患は自己抗体産生を特徴とすることが多く、産生メカニズムとしてはリンパ濾胞での異常なB細胞の増殖や濾胞性ヘルパーT細胞による抗体産生制御の異常が指摘されている。このことから自己免疫性疾患ではB細胞由来の悪性疾患のリスクがより上昇することが予想される。実際、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群ではリンパ腫の発症リスクが高く、組織型としてはびまん性大細胞型B細胞リンパ腫が多いとされる。一方多発性骨髄腫は多発性筋炎・皮膚筋炎や強直性脊椎炎、強皮症で発症リスクが高いとする報告があり、自己免疫性疾患ごとにリンパ腫と多発性骨髄腫の発症リスクは異なる。そこで本研究では当院におけるリンパ腫と多発性骨髄腫をそれぞれ発症した自己免疫性疾患を後ろ向きに解析することを目的とする。

5. 研究実施予定期間

2017年3月21日～2018年12月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：識別コード、年齢、性別、既往歴、診断名、治療歴、血液検査結果、CT画像検査等

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院旭中央病院

- ・ 研究責任者： アレルギー・膠原病内科 加々美 新一郎
- ・ 臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)